

地域再生計画（污水処理施設整備交付金）事後評価調査

都道府県名	郡上市	事業実施主体	郡上市	地域再生計画名	「人と自然が調和した交流文化の郷 郡上」づくり
計画期間	平成23年度～平成27年度	評価責任者	郡上市環境水道部長 平澤 克典		

①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況	指標		基準値		中間目標値		最終目標値		事後評価	最終目標値の実現状況に関する評価
	指標1	指標2	基準年度		年度	中間実績	基準年度	最終実績		
①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況	指標1	污水処理人口普及率	92.5%	H21			95.9%	H27	96.7%	農業集落排水事業、浄化槽市町村整備推進事業により、目標値を達成できた。
	指標2	環境フェアの入場者数	310人	H21			450人	H26	1200人	
②地域再生計画に記載した数値目標以外の波及効果の実現状況	指標1									
	指標2									
③事業の進捗状況	事業名		整備量（その他の事業では取組内容）			事業の進捗状況に関する評価				
特別措置を適用して行う事業			計画	中間年度(H)	最終実績					
		農業集落排水事業（整備延長）	2994m		1899m	H22年度農業集落排水資源循環補助事業（繰越）において、L=221mを整備したこと及び設計変更により874mの縮小により、残延長L=1899mを整備することができた。				
		浄化槽市町村整備推進事業（整備基数）	80基		76基	H24～H27年度の4年間に、概ね整備目標80基の浄化槽設置に対して、76基の浄化槽を設置することができた。				
その他の事業		環境フェアの開催	郡上市環境団により年1回開催			年1回環境フェアを開催し、環境フェアには毎回自然と環境について講演会を開催することができた。				
		河川一斉清掃運動	郡上市、自治会、各種団体の参加により、年1回開催			快適で潤いのある河川環境を保つため、夏の観光シーズンを前に市内全域の河川のゴミ清掃作業と粗大ゴミの回収を行った。				
計画外で独自に実施した事業										
④評価方法	部内評価委員会を開催し、最終目標値の実現状況に関する評価、検討を行った。									
⑤事後評価の公表方法	郡上市ホームページに掲載									
⑥計画全体の総合評価	本地域再生計画では、污水処理施設整備交付金を活用した農業集落排水施設と浄化槽整備を一体的に実施し、「污水処理人口普及率」の向上に努め、公共用水域の保全及び生活環境の改善に寄与した。また、自然を守り河川の清流を再生すること、サツキマスや天然鮎等の生息に適した環境の保全を図るよう「環境フェア」や河川一斉清掃を実施し、市民の意識の向上を図ることができた。									
⑦今後の方針等	施設の適正な維持管理を行い、公共用水域の水質保全に努めるとともに、「ストックマネジメント計画」により長寿命化計画を策定し、処理施設等の改修、改築事業費の平準化を図り、持続的な污水処理システム構築に向けた施設の統合を推進し、計画的かつ効率的な管理を目指します。									